



2019.4 ★ ママブラスバンド
いしんぴよぴよ隊



ママとキッズと一緒に音楽を楽しむ子育てサークル。ブラスバンドとしてショーにも出演。ステージでは演奏だけでなく、歌あり、踊りありで、会場を盛り上げます。

音楽を通して
 子どもとふれあう
 子育てサークル



代表を務める松本さん

いしんぴよぴよ隊は、「ママになっても音楽を楽しみたい」「親子で音楽を楽しみたい」という親子が集まる子育てサークルで、ママブラスバンドとしても活動しています。結成は平成19(2007)年で、平成28(2016)年にはコープやまぐち女性いきいき大賞の最優秀賞(山口県知事賞)を受賞。また、平成30(2018)年にはやまぐち子育て連盟の子育てサークル表彰を受賞しています。現在、大人28人、子ども62人の総勢90人のメンバーで構成され、週に2回、ユーパル下関で練習しています。子育て支援イベントやまちづくりイベントのステージショーなど

代表を務める松本さんに話を伺いました。「ぴよぴよ隊はブラスバンドというより、子育てサークルなんです」。他の子育てサークルと同様に、子育てに関する悩みやストレスを話し合ったり共有したりするサークルであり、そこに音楽・バンドの要素が加わったものと話します。「私自身、初めての子育ての時は不安もありましたし、ストレスを感じることもありましたが、そんな時に話を聞いてもらったり、ほかのメンバーの体験談を聞かせてもらったりして、悩みが解消することも多くありました」。隊のメンバーには、過去に楽器をしていた方も多いですが、初めて楽器を触るといってもいいと思います。「子どもたちと一緒に音楽を楽しむことを大切にしているサー

子育てサークルとして
 に出演し、楽器の演奏だけでなく、子どもたちがダンスを踊るなど、会場を盛り上げます。





ホームページ

<https://ishinpiyopiyo.wixsite.com/piyopiyo>

Facebook

<https://www.facebook.com/ishinpiyopiyo/>

Instagram

<https://www.instagram.com/ishinpiyopiyo/>



クルなので、演奏はその次ですね。初心者でもまったく問題ありません。楽器の演奏ができない方は、子どもたちのダンスを考えたり、少しづつ楽器の練習をしたりなどで、隊の活動に参加、協力します。練習も参加できるときに参加したらいいというスタンス。「無理をせず、自分のライフスタイルにあった参加の仕方をしてもらうことが大切だと考えています」

小さい子どもは急に体調を崩すことも多く、特に冬は活動が難しいそうです。「コンサート直前にメンバー数人がインフルエンザにかり、当日、演奏者が足りない、なんてこともありました」と松本さん。「いつも臨機応変です」と笑います。「声をかけてくださったイベント主催者の方に迷惑は掛けられないし、演奏もある程度のクオリティは保ちたいですから、いろんな状況を想定して選曲や構成を考えています。どんな状況でも前向きに、音楽を楽しむことを第一に考えています」。

いつも臨機応変！

音楽を通じて、孤独な育児にならないように、親子での時間を楽しんでもらえるように、「一緒に楽しんで元気が出る」。そんな活動を続けるママブラスバンド、いしんぴよぴよ隊。今後の活躍が期待されます。

下関DAY! スペシャル!!

(福岡市 ソラリアプラザ/2019年1月)

「子どもたちと一緒にショーの演出を考えます。子どもたちの演奏もどんどん上手になるので、頼もしいですね」と松本さん

